

戦国ぶっかッー

滋賀  びわ湖

滋賀県観光
キャンペーン

2025年11月8日～
2026年12月31日

今、戦国時代が
動き出す。



いざ、戦国時代の舞台、滋

武将たちがどうしても手中に収めなかった、近江(滋賀県)。この地は古くから近畿、東海、北陸をむすぶ陸路のかなめであるとともに、広大なびわ湖は水上交通が発達していたため物や人の流れが活発でした。

さらに近江は、天皇や將軍のいる京都へ道が通じていたことから、天下統一を狙う武将たちにとってなによりも重要な拠点となったのです。

そのため多くの武将たちは、この地を駆け抜け、時には戦い、命がけで守ろうとしました。

また戦国の姫君たちが、そんな武将たちの人生に翻弄されたことは言うまでもありません。

近江にゆかりのある戦国武将や姫君たちの足跡をたどれば、かつての情景が心の中で蘇るとともに、新たな発見が目の前に現れることでしょう。

あけち みつひで 明智光秀

信長の家臣として戦功を重ねて坂本城を築くも、信長の施策に不満を持ち、謀叛を起こす。本能寺で信長を自害に追いやるが、山崎の戦いで豊臣秀吉に破れ、落ち武者狩りに遭って自刃。



ほそかわ 細川ガラシャ

明智光秀と黒子の三女で、坂本城で育つ。光秀が本能寺の変を起こすと、謀反人の娘として夫の細川忠興に幽閉される。のちに石田三成からの人質要請を拒んで死を選んだ。

あけち ひろこ 明智熙子

明智光秀の正室。貧しい時代には黒髪を売って夫を支えたと伝わる。光秀が出世して建立した坂本城に暮らし、夫の謀叛や娘・ガラシャの悲劇を見ることなく死去。



きょうごく 京極マリア

浅井久政の娘で、長政の姉、浅井三姉妹の伯母。京極高吉と結婚し、安土城下にて宣教師オルガンティーノより洗礼を受け、洗礼名ドンナ・マリアを授かる。

きょうごく たつこ 京極竜子

京極高吉と京極マリアの娘。山崎の戦いで夫・武田元明が秀吉に討たれ、捕らえられた竜子は秀吉の側室に。秀吉の「醍醐の花見」では同じ側室の茶々と盃を受ける順番で争ったと伝わる。



幻の安土城に込めた
天下統一の夢。



おだ のぶなが 織田信長

尾張の一大名からのし上がり、足利義昭を援助することで権力を掌握。壮大な安土城を建設し、新しい権威を天下に知らしめた。家臣・明智光秀のクーデター「本能寺の変」で命を落とす。

のうひめ 濃姫

美濃の斎藤道三の娘で、織田信長の正妻。本名は帰蝶、または胡蝶。謎が多く、安土城に住み、「安土殿」とも称されたか。創作の世界では本能寺でいさましく戦う姿が描かれることも。



おだ のぶただ 織田信忠

18歳で織田家の家督を譲られ、長篠の戦いや甲州征伐などで戦功を重ねる。本能寺の変のときはすぐ近くの妙覚寺におり、父・信長の悲報を聞いて自刃。



たきがわ かずます 滝川一益

信長の家臣として多くの合戦を攻略し、敵対する石山本願寺に対しては鉄甲船を仕立てて兵糧の運び入れを阻止した。茶人としても知られ、領地よりも茶器をほしがったという伝承も。



浅井長政とお市の方の末っ子。三人目の夫が徳川家康の子・秀忠。舅の家康が大坂城を攻めて姉の茶々を失う。2男5女を生み、長男家光は徳川三代將軍に。

賀県へ。

初

浅井長政とお市の方の次女。京極高次の正妻。豊臣家の存続をはかる姉の茶々と徳川家康が対立を深めると、仲介役として奔走。大坂冬の陣では彼女の尽力で和議となった。



お市の方

織田信長の妹。浅井長政と政略結婚して近江の小谷城に入り、茶々、初、江を生む。長政が兄・信長に討たれると、柴田勝家と再婚。賤ヶ岳の戦いで勝家が秀吉に敗れ、ともに自害した。

柴田勝家

信長の精鋭部隊として武功をあげ、北陸方面の司令官に。信長が亡くなると主導権をめぐって秀吉と対立を深め、賤ヶ岳の戦いで敗走。北ノ庄城でお市の方と自刃する。



ねね(北政所)

豊臣秀吉の正妻。出世をとげる秀吉を支え、城主となった長浜城をともに盛り立てる。秀吉の死後は出家して高台院となり、大坂夏の陣での豊臣家の滅亡を見届けた。



池田恒興

信長の小姓(お世話係)から家臣となり、武勲を重ねる。秀吉と家康が戦った小牧・長久手の戦いに秀吉方として参戦するも、家康の家臣・永井直勝の槍によって討死。



丹羽長秀

織田家重臣として安土城の築城では総監督を務め、内政面でも活躍。賤ヶ岳の戦いでは秀吉を援護して勝利する。積聚というお腹の病気のために自刃したと伝わる。



滋賀から天下へ
無双の兄弟。

西川貴教

近江(滋賀県)出身。T.M.Revolutionとしての活動に加え、西川貴教名義でも精力的に音楽活動を展開。故郷である滋賀県の「滋賀ふるさと観光大使」。県初の大規模野外音楽イベント「イナズマロックフェス」を主催。滋賀県観光キャンペーン「戦国ディスカバー 滋賀・びわ湖」のアンバサダー。

※戦国時代の人物ではありません。



茶々(淀殿)

浅井長政とお市の方の長女。父は伯父の信長に討たれ、母お市が再婚した柴田勝家も賤ヶ岳の戦いで破れ、敵方だった秀吉の側室に。秀頼を生むも大坂の陣で徳川家康に攻撃され、親子で自害。



豊臣秀長

豊臣秀吉の弟。冷静でやさしく、クセの強い秀吉の欠点を補ったという。秀吉と柴田勝家がぶつかった賤ヶ岳の戦いでも最前線に陣取り、秀吉の天下取りを助けた。



秀長室(慈雲院殿)

豊臣秀長の正妻。出自や生没年、本名もわかっていない。秀長亡きあと、秀吉が大徳寺の僧をはりつけにしようとしたときに助命を嘆願した慈悲深い女性。

豊臣秀吉

農民だったとも言われるが、織田信長の家臣として活躍して長浜城主に成り上がる。信長亡きあとは山崎の戦い、賤ヶ岳の戦いで勝利して織田家臣団から飛び抜け、ついに天下人に。

滋賀の戦国時代に浸

戦国観光は、グルメから。

「武将気分で味わう「戦国メシ」」

腹が減っては旅はできぬ。滋賀に来たら、戦国時代にちなんだ料理やスイーツで腹ごしらえを。



{ 豊臣秀長戦国御膳 }

豊臣秀長・秀吉の兄弟二人が生き抜いた戦国時代の背景や、関わった人物にちなんだ食材など使用している。約400年の歴史を持つ「近江牛」と、趣向を凝らした料理とともに、立身出世を目指した二人の戦国ストーリーに思いを馳せよう。

▶ 近江牛専門店 松喜屋 ⑤滋賀県大津市唐橋町14-17 ⑧JR琵琶湖線石山駅から徒歩8分 <https://www.matsukiya.net/>

{ まけずの鐐^{つば} }

二色の餡入り最中。桶狭間の合戦以後、連戦連勝した織田信長の愛刀の鉄鐐をそのまま型取りしており、縁起物としても愛されている。

▶ まけずの鐐本舗 万吾樓

⑤滋賀県近江八幡市安土町常楽寺420 ⑧JR琵琶湖線安土駅北口から徒歩1分 <https://mangoro.jp/>



{ 戦国合戦カレー 姉川の戦い }

安土城考古博物館の中にあるレストランで味わう、見た目も楽しいインドカレー。レーズンとグリーンピースが、それぞれ「浅井軍」と「織田軍」に見立てられており、本格スパイスを使用した自家製カレーにはリピーターも多い。

▶ レストラン&ミュージアムショップ ムエール ⑤滋賀県近江八幡市安土町下豊浦6678 滋賀県立安土城考古博物館内 ⑧JR琵琶湖線安土駅より徒歩30分 <http://www.biwa.ne.jp/~azuchi/>

※営業時間・定休日等は各店舗のホームページをご確認ください。

滋賀・びわ湖観光パスポート LINE公式アカウント

滋賀・びわ湖をめぐる旅をもっと快適にお得に!対象施設で使えるデジタルクーポンに加え、観光に便利なマップやモデルコースがチェックできるデジタル観光パスポート。LINEで友だち登録すればすぐに利用できます。



LINEリッチメニューのイメージ

友だち登録はここから

搭載機能
(リッチメニュー)

- ◆観光マップ
- ◆観光モデルコース案内
- ◆祭り・イベント案内
- ◆シガリズム体験予約
- ◆デジタルクーポンの配信
- ◆アンケート回答者へのプレゼント企画(今後企画予定・時期未定)
- ◆デジタルスタンプラリー(今後企画予定・時期未定)



スマホで参加! 「城の都」近江への誘い。

湖国名城万華鏡 デジタルスタンプラリー

告知

【開催期間】2025年11月8日(土)~2026年3月8日(日)

滋賀県内7エリアのお城をめぐる、豪華賞品を当てよう!



「湖国名城万華鏡デジタルスタンプラリー」は、滋賀県内にあるお城や歴史スポットをめぐるデジタルスタンプラリー。期間内に対象スポットに訪れ、スタンプをGET! 達成条件とスタンプ数に応じて滋賀県のお宝(賞品)が当たる抽選に応募しよう!

城の国に紡がれたつわものたちの夢と野望の足跡を求め、時を超えて城旅に出かけよう。



るプログラム、続々。



彦根・米原・長浜市内の飲食
店では、各店舗が「三成公へ
の思い」を込め考案した飲食
メニュー「三成めし」が充実し
ています。その一部をご紹介します！



{ 三成勝丼 }

石田三成の旗印「太一太万大吉」の文字
を大胆にあしらった、見た目もお腹も大
満足のソースかつ丼。

▶ 四季菜 ④滋賀県彦根市大東町2-28
アル・プラザ彦根2F



{ 近江牛のローストビーフにぎり「みつなり」 }

思わず声に出して呼びたくなる、滋賀県
ブランドの近江牛を使用したロースト
ビーフの俵型おにぎり3個セット。

▶ かなやキッチン
④滋賀県米原市醒井621-3



{ 三献の茶ロール }

洋菓子を通じて「三献の茶」を表現。原
材料には滋賀県で作られている卵と近
江緑茶(煎茶)を使用しています。

▶ 手づくり工房 みゆう
④滋賀県長浜市高月町落川18-1



上記の3商品の詳細、および、その他の「三成めし」は、「三成めし」特集サイトをご確認ください。
<https://www.hikoneshi.com/mitsunarimeshi>

『戦国メシ』 周遊ラリー

【実施期間】

2025年11月8日(土)～
2026年2月末予定

『戦国メシ』を巡って、「応募カード」を集めよう！抽選で、下記の『滋賀県内の宿泊券』または『近江牛』が当たります。

A賞 [応募カード数] 10店舗以上 1名様

琵琶湖ホテルペア宿泊券
(1泊朝食付)



客室の一例

※宿泊利用は
年末年始・ゴー
ルデンウィーク
等の特定期間を
除く※宿泊券の
有効期間6ヶ月

B賞 [応募カード数] 5店舗以上 5名様

近江牛



近江牛のイメージ

参
加
ス
テ
ッ
プ

1. キャンペーン期間中、『戦国メシ』周遊ラリー加盟店舗に訪れて「応募カード」を入手。
2. 「応募カード」を応募台紙にのり付け。
3. 応募条件をクリアできたら、応募台紙を事務局へ郵送。



『戦国メシ』周遊ラリー加盟店舗など詳細は
特設サイトをご確認ください。

<https://sengoku-discovery.biwako-visitors.jp/meshi/>

滋賀の絶景&観光写真を大募集！ 「しがのフォトコン!! 2025」

テーマ：滋賀のいいとこ、撮ってみた！

とっておきの風景や紹介したくなる滋賀の四季を収めた写真を募集。本年度は、特別に戦国賞を設けました。戦国の世に想いを馳せる写真も大歓迎。入賞者には観光チケットや地元スイーツなど、滋賀県各地からの逸品をプレゼント！

【募集期間】2025年5月27日～2026年2月4日

詳しくは <https://shigaphotocon.biwako-visitors.jp/>

旅行は環境にやさしい 次世代自動車レンタカーで。

レンタカーが
最大半額で
利用できる！

滋賀県では、二酸化炭素の排出削減が見込まれるEV(電気自動車)等の「次世代自動車」による滋賀県内の観光周遊を促進するため、次世代自動車のレンタカー利用に対して助成を行っています。

[利用条件] 滋賀県内の発着／観光目的での利用／1台あたり最大96時間までの利用※利用料：基本料金(消費税抜き)のみ。オプション料金や免責補償等は対象外。[助成] 利用料の2分の1以内 [上限] 7,000円/台(24時間あたり) ※100円未満の端数切り捨て ④2025年8月27日～2026年3月1日

滋賀県観光キャンペーン「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」戦国浪漫号

2026年2月1日(日)出発!「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」戦国浪漫号に応募しよう!品川駅から東海道新幹線の貸切車両に乗って「戦国の聖地 滋賀」を満喫!新幹線車内でイベントや近江牛のお弁当を楽しみながら米原駅へ。駅到着後は長浜城歴史博物館や当日オープン「豊臣兄弟!北近江長浜 大河ドラマ館」へバスでご案内する、滋賀の戦国満喫イベントです。

応募条件・締切日等の
確認はこちらから



東海道新幹線品川駅発～米原駅・長浜市 ④無料(抽選でご招待) ⑤応募抽選 ⑥2026年2月1日(日) ⑦11:00～18:00(予定) [アクセス] 詳しくはWEBサイトをご確認ください

抽選で
ご招待

信長の夢、まぼろしの

安土城を追え。

— 安土城築城450年



信長はどうして安土を選んだ？

清洲城、小牧山城、岐阜城……織田信長は勢力を伸ばすたびに居城を変えてきましたが、安土城はその総決算ともいえる城であり、人生最後の城です。

安土城築城を決めた1576年、信長は畿内近国を支配下においたことで大きな権力を手にしていましたが、関東、四国や中国地方を抑えておらず、まだ天下を取るには至らず、そんな状況です。

岐阜城を居城としていれば、都はやはり遠い。天皇のお膝元で不測の事態が起きても、すぐには駆けつけられません。では都に城を築く？ いいえ、そうしなかったのが信長らしいところです。信長は、安土という地に、天皇とも室町幕府とも違う、新しい都市、新しい権威を作りたかったのではないかと考えられています。

それには安土はぴったり。岐阜にも京都にもアクセスがよく、背後にびわ湖があるため、防衛と水運という点からとても便利だったのです。



織田家の勢力図(1579年ごろ)

安土城はどんなお城？

安土城は約198メートルの安土山に築かれました。城郭すべてが無くなったいま、限られた史料や、これまでの発掘成果から想像するよりありません。

当時の安土城を伝える大事な史料として、宣教師フロイスの『日本史』があります。そこには、フロイスの故郷であるポルトガルの建造物にひけをとらない豪壮で美しい建物であり、7重もある城と宮殿であったようです。瓦や柱などにふんだんに金や漆が使われ、室内は金色にかがやく豪華な障壁画が描かれていたそうです。

まだ干拓されていない時代なので、ふもとにはびわ湖が迫り、舟がたくさん往来し、見わたすかぎりの田野が広がっていたとか。まるでユートピアです。

信長は宣教師ヴァリニャーノに安土城を描いた屏風を贈り、グレゴリウス13世に献上されましたが、現在は行方不明。もし見つかったら超一級史料ですね。



屏風絵風
安土城陶板壁画

安土城郭資料館所蔵 画：宇田妙子

たった10年で消えた理由

安土城はわずか10年で姿を消しました。天主にいたっては完成から3年で焼失しました。

焼失の理由は、本能寺の変による信長の死。明智光秀の謀叛によって信長が自害したという一報を受けると、安土城下はパニックになります。光秀は必ずこも襲う——留守居を勤めていた蒲生賢秀は信長の妻子(濃姫?)を連れて、自らの城へと逃れます。本来はこのとき城に火を放つものなのに、そうしませんでした。三日後に入城した明智光秀も火をつけることはなく、居城にしています。

その光秀が山崎の合戦で豊臣秀吉に敗北すると、ついに安土城に火をかけられました。誰が火をかけたのか——現在のところ、光秀の重臣・明智秀満が有力候補です。

実はこのとき炎上したのは天主と本丸など主郭部のみで、すぐに織田信孝や秀吉、さらには織田家の家督を継ぐとされた三法師が安土城に入城します。燃えてなお、「天下人の城」だったのです。しかし豊臣家が天下をとるとついに廃城が決定。本能寺の変から3年経った1585年のことでした。



現在の安土城石碑



大手道跡

日本初のライトアップは安土城？

宣教師ヴァリニャーノが帰国する際に、信長は粋な贈り物をします。それは「安土城ライトアップ」。城下町の家々の灯りはすべて消すように命じ、天主や城内の惣見寺をおびたしい提灯で照らし、さらに湖水に浮かぶ舟の上の人々に松明を持たせ、山上から水面までやわらかな灯りで照らしたといいます。どれほど幻想的な情景だったことでしょう。

信長は不信心？ 石段に石仏

安土城跡から見つかる石段に、愛らしい人の姿をしたものがあって、すこしびっくりします。実はこれ、石仏です。これを見て「信長は不信心!」「さすが古い概念にとらわれない」なんて思う人もいると思いますが、戦国時代でこの「転用石」はよく見られることで、役割を終えた石仏や供養塔は「石材」ととらえていたようです。これには宣教師たちもびっくりしたとか。

「直線の大手道」の謎

お城の「大手道」といえば、登城用メインストリートでありながら、敵の侵入を難しくするためにあえて何度も曲がりくねらせるものです。ところが安土城の大手道は幅約6メートル、南北180メートルの直線!まるで都大路ですね。威容を見せつけるため、などの説がありましたが、天皇の安土行幸のために整備されたという説が有力です。この行幸計画も「本能寺の変」で実現しませんでした。

安土城 年譜

- 1576年(天正4年)……正月中旬に安土城の築城を開始
- 1577年(天正5年)……安土城下に築市楽座の掟書を発布
- 1579年(天正7年)……天主完成。信長が移り住む。
- 1582年(天正10年)……城内の惣見寺に徳川家康を迎え、能を観賞。
本能寺の変。信長が自害。安土城の天主と本丸などが炎上。
- 1585年(天正13年)……豊臣秀次の八幡山城築城にともなって廃城



「幻の安土城」復元プロジェクト

八角形巨大シアターで見る! 高精細フルCG再現の安土城復元

天主5階部分と同じ八角形のシアターで、最新の研究成果をもとに高精細フルCGで幻の安土城の姿を再現し、安土城築城の意義を信長自らが語るドラマ仕立ての映像コンテンツ(約15分)を上映しています。

▶ 滋賀県立安土城考古博物館

[第1常設展示室 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦6678] ①滋賀県立安土城考古博物館
☎0748-46-2424 ②一般600円(特別展・企画展は別料金)※高校生以下無料 ③9:00~17:00
(最終入館は16:30まで) ④月曜日(月曜日が祝日・休日の場合は翌日)、12月28日~1月4日
⑤JR琵琶湖線「安土駅」より徒歩25分。タクシー6分。 <https://azuchi-museum.or.jp/>

シアターで見てみよう



VRで見てみよう

(近江八幡市提供・天主復元案は内藤昌氏監修・TOPPAN制作)

VR(バーチャルリアリティ)で見る! 安土城復元

ショートムービー版:200インチスクリーンで安土城を描いた15分のショートムービーがご覧いただけます。

マニュアル版:コントローラーを使ってVR安土城の空間を自由に行き来することができます。信長や秀吉、また鷹の視点など、様々な視点を体感することができます。(イベント開催時)

▶ 安土城天主信長の館

[安土文芸の郷 滋賀県近江八幡市安土町桑実寺800] ①安土城天主 信長の館
☎0748-46-6512 ②一般610円、学生350円、小中学生170円 ③9:00~17:00(最終入館は16:30まで)(VR安土城シアターの最終上映は16:20) ④月曜日(月曜日が祝日・休日の場合は翌日)、祝日の翌日(翌日が土日を除く)、12月28日~1月4日 ⑤JR琵琶湖線「安土駅」より徒歩25分。タクシー6分。 <http://bungei.or.jp/publics/index/74/e.jp/nobu/>

現地でアプリを使って見てみよう

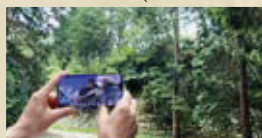
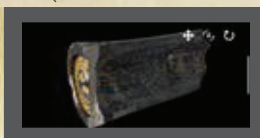
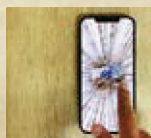
2025年にARアプリがリリースされました。その中身を少しだけ紹介します。

詳しくは公式サイトをご覧ください

解説を聞くことができた
発掘成果も見られます

天主は複数の
復元案が見られます

好きな武将と
AR記念撮影も



発掘調査 進行中! / 詳しくは <https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/oshirase/345456.html>

近江の秀吉・秀長兄弟

—ふたりの絆がつかんだもの



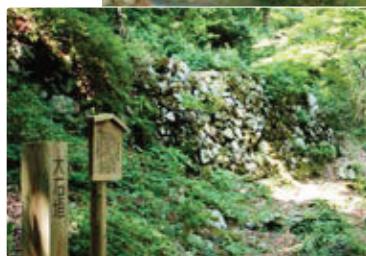
滋賀県観光キャンペーン
武将キャラクター

あざ い 浅井氏を討て

豊臣秀吉がはじめて城主、つまり大名になれたきっかけは姉川・小谷城（あねがわ・おだにじょう）の戦です。主君の織田信長は北近江を治める浅井氏と同盟関係を結び、妹のお市の方を浅井長政に嫁がせていました。しかし信長が越前一乗谷の朝倉義景を攻略する際に浅井氏は朝倉氏との同盟を重んじ、兵を向けてきました。命からがら逃れた信長は激怒し、徳川家康と手を組んで滋賀県東浅井郡の姉川の河原で浅井氏を下します。3年後には浅井長政の居城である小谷城を取り囲み、長政を自害に追いやりました。どちらの戦でも秀吉が活躍し、とくに小谷城では奇襲をかけて制圧しました。このときお市や浅井三姉妹を逃したのもまた秀吉です。



姉川古戦場



小谷城の大石垣

長浜城をつくろう

姉川・小谷城（あねがわ・おだにじょう）の戦いで武勲を挙げた秀吉は、小谷城をはじめ浅井氏旧領を信長よりもらい受けます。しかし小谷城は山城で、交通、物流の面ですこし不便。そこで秀吉は琵琶湖に面した「今浜」という地を「長浜」という名に変え、ここで築城と町作りを行いました。多くの人々が長浜に集うように年貢を免除するなど、発展のために知恵を絞ったとも言われます。長浜城は水城に属し、城からそのままびわ湖に舟を出せたとか。江戸時代に廃城となりましたが、長浜別院大通寺の台所門は長浜城の大手門を移築したものと伝わります。



長浜全景



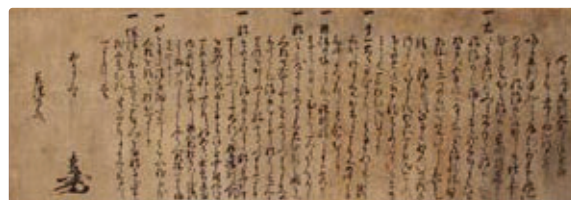
大通寺台所門

しず が たけ 賤ヶ岳で勝利

長浜城歴史博物館には、秀吉が弟の秀長に出した手紙が残されています。天正十一年卯月三日（1583年4月3日）付で、賤ヶ岳の戦いの際に書かれたものです。秀吉がとても細かい字で書き込んでいるのは戦術。

織田信長を自害に追い込んだ明智光秀を討った秀吉は、織田家臣団の中で頭ひとつ飛び抜けますが、後継者をめぐって内輪もめが起り、柴田勝家と賤ヶ岳でぶつかります。このとき活躍したのが弟の秀長。重要な地に陣取り、指揮中枢を担いました。

秀吉の手紙には「惣構の堀から外に鉄砲を放て」とか「草刈の人すら陣中から出すな」など、細かく遠慮のない指示が書かれていて、兄弟の絆を感じます。秀長の大活躍もあって羽柴方が勝利し、秀吉はここから天下人へと大きくコマを進めるのです。



秀吉が秀長に宛てた書状

所蔵：長浜城歴史博物館

戦国を這い上がっていく、ふたりの足あと。
それは滋賀県にいくつも残されています。
近江の攻略は、天下取りに欠かせなかったのです。



滋賀県観光キャンペーン 武将キャラクター

秀吉・秀長兄弟 ゆかりの地 長浜

2026年の大河ドラマ「豊臣兄弟!」に合わせて、
滋賀県長浜市内では兄弟ゆかりのスポットに様々な展示施設が開設されます。

北近江豊臣博覧会 開催

会 期／2026年2月1日(日)～12月20日(日)

場 所／滋賀県長浜市各所

主催者／北近江豊臣博覧会実行委員会

長浜城下町エリア

豊臣兄弟! 北近江長浜 大河ドラマ館

㊤長浜別院大通寺 総会所(滋賀県長浜市元浜町32-9)

㊦9:00～17:00※最終入館は16:30(予定)

㊧原則無休(主催者の都合等により臨時休館・営業時間変更となる場合があります)

㊨大人:一般600円、小中学生:一般300円

展示テーマ
兄弟の絆



「大河ドラマ館」設置予定地(長浜別院大通寺 総会所)

浅井・小谷城下町エリア

義と絆館

㊤旧東浅井商工会事務所

(道の駅浅井三姉妹の郷の西隣 滋賀県長浜市内保町2843)

㊦10:00～17:00※最終入館は16:30(予定)

㊧原則無休(主催者の都合等により臨時休館・営業時間変更となる場合があります)

㊨大人:一般200円※高校生以下無料

展示テーマ
家族の絆



義と絆館予定地(旧東浅井商工会事務所)

賤ヶ岳合戦エリア

賤ヶ岳合戦まるごと歴史館 (賤ヶ岳古戦場一帯)

▶田上山砦、堂木山砦等、旧余呉文化ホール等
(滋賀県長浜市余呉町中之郷2434 他)

展示テーマ
家臣の絆



詳しくは

[北近江豊臣博覧会特設サイト] <https://www.nagahama-sengoku.jp/>

[豊臣兄弟! 北近江長浜 大河ドラマ館情報] <https://www.nagahama-sengoku.jp/exhibition/>

国宝 彦根城へ



美しき彦根城

国宝の天守をもつ彦根城。江戸時代の多くの城郭が明治の「廃城令」で取り壊されたなかで、奇跡的に残された美しい城郭です。彦根城の歴史は江戸時代とともに幕を開けます。関ヶ原の戦いで石田三成を下した徳川家康は、三成の旧領・近江国佐和山を家臣の井伊直政に賜り、直政は佐和山城に入ります。しかし三成の影響が残る佐和山をそのまま引き継ぐことを避けたく、すこしだけ西へ、びわ湖に近づくように新しい城を建立することを決めます。それが彦根城。慶長8年(1603)のことでした。

築城には20年の歳月を要しました。江戸時代を通じて井伊家が城主でありつづけ、さらに幕末期の城主・井伊直弼は徳川幕府の大老という重い役職に就いたため、彦根城の社会的地位は高いものでした。そのため明治維新を迎えても、天皇の行幸や保存運動があり、今にその壮麗な姿を残すことになったのです。



戦国の防御機能を備える

彦根城のシンボルといえば天守。変化に富んだ屋根の配置はおごそかでリズミカル。豊臣秀吉が建立した大津城から移築したものとわれ、関ヶ原の戦いでは京極高次が籠城したこともある歴史の証人で、美しいだけではなく、軍事施設でもあったことも意味します。

彦根城そのものも自然の地形を利用した要塞でした。標高約136メートルの金亀山の山頂からふもとまで縄張りされた城内には、本丸や二の丸、西の丸など複雑な曲輪(くるわ・区画)が配されて、幾重にも防御線が張られています。敵を侵入させないために山裾を急こう配に加工した「切岸」はもちろん、お堀は三重に張られ、天守や櫓には「挟間(さま)」という鉄砲を撃つ穴など、仕掛けもたくさん。

現代の私たちは「江戸時代は平和だった」ということを知っていますが、当時の人々はいくら家康が天下をとっても、またいつ「戦国」が始まるかわからない、と考えていたはず。そのため江戸時代の築城とはいえ、いざというときは軍事的な役割を果たす城砦を目指したのです。

目指せ、世界文化遺産

現在、滋賀県と彦根市は彦根城の世界文化遺産推薦登録を目指しています。世界文化遺産となる要件は、古さ、美しさ、貴重さだけでなく、世界的に特殊な当時の日本の政治の仕組みという文化的伝統をしっかりと語ることができ、世界のだれが見てもわかる価値を保持していることです。

その意味で、国宝の天守を持つ彦根城は建築としても貴重ですが、江戸時代の大名統治のシンボルとしてほぼ完全な形で姿を留めていること、それが世界文化遺産登録にふさわしいと考えられています。



彦根城周辺の史跡

彦根城は天守だけでなく、庭園、櫓、門、石垣、堀など、多くの構造物が築城当時の姿をとどめています。城下町や御殿の跡地も良好に保存されており、往時の防御機能や生活空間を現地で体感できる数少ない城郭です。その一部をご紹介します。



国宝 彦根城

滋賀県彦根市金亀町1-1

彦根城運営管理センター

☎0749-22-2742

料一般:1,000円、小中学生:300円

時8:30~17:00(最終入場は16:30まで)

休年中無休

📍JR琵琶湖線「彦根駅」より徒歩15分

<https://hikonecastle.com/>

【 名勝 楽々園 】

旧彦根藩主の下屋敷で「観御殿」の名のほかに、黒門外(前)屋敷とも称されましたが、現在は「楽々の間」にちなんで「楽々園」と呼ばれています。建物内は通常非公開ですが、庭園から建物をご覧ください。

料外観のみ:観覧無料

時8:30~17:00 休年中無休



【 名勝 玄宮園 】

玄宮園は下屋敷である観御殿(現楽々園)に伴う後園として江戸時代前期に作庭された大規模な大名庭園です。広大な池水を中心に、池中の島や入江に架かる9つの橋などにより、変化に富んだ回遊式庭園となっています。

料一般400円、小中学生150円(彦根城とのセット券も販売)

時8:30~17:00(最終入場は16:30まで)

休年中無休



【 彦根城博物館 】

昭和62年(1987)2月、彦根市の市制50周年を記念して、彦根城表御殿跡地にその復元を兼ねて建てられた博物館です。常設展「“ほんもの”との出会い」をはじめさまざまな企画展・テーマ展等をご覧ください。

彦根城博物館 ☎0749-22-6100

料一般700円、小中学生350円

時8:30~17:00(最終入場は16:30まで)

休不定期(公式サイトをご確認ください)

<https://hikone-castle-museum.jp/>



シガリズム 体験

彦根城内「楽々園」を貸切！ 特別体験プログラム

彦根城内で、彦根藩の井伊家が仕えていた徳川宗家第19代当主である徳川家広氏との特別交流プログラム。人力車で駅までお迎えにあがり、彦根城までご案内します。普段は入れない彦根城内の楽々園等を特別に貸切り、江戸時代をつくりあげてきた徳川宗家の第19代当主である家広氏との特別交流プログラムを通じて日本の文化のルーツを学べるうちに、1日コースをお申し込みいただいた方限定で、近江牛専門料理店「千成亭」で近江牛のフィレステーキ御膳を楽しむこともできます。

【集合場所】JR彦根駅西口の観光案内所前

【予約可能期間】催行日の30日前まで※リクエスト形式

【参加人数】2名~10名※1組限定のプライベートプラン

【追加オプション(追加料金)】歓迎の鉄砲隊のセレモニー(20分)

※「鉄砲隊のセレモニー」オプションを追加の場合、

1日コース▷10:30集合、半日コース▷12:30集合となります

<https://experiences.travel.rakuten.co.jp/experiences/51977>

料金など詳細は
専用サイトをご確認ください



西教寺客殿特別公開

—秀吉ゆかりの地と戦国の祈りを巡る

明智光秀公の菩提寺・西教寺では、秀吉ゆかりの伏見城から移築された客殿を令和8年春秋に初めて特別公開。戦国の記憶を伝える世界遺産・比叡山延暦寺とあわせて巡り、祈りと歴史が息づく大津の魅力を体感できます。

【西教寺】㊤大津市坂本5丁目13-1 ㊦要予約 ㊧077-578-0013 ㊨大人500円・団体(30名以上)400円 ㊩2025年11月～ ㊪9:00～17:00(受付16:30まで)／冬季(12～2月)は9:30～16:00
 ㊫JR湖西線「比叡山坂本」駅下車、バス約7分／京阪電車「坂本比叡山口」駅下車、バス約4分
 【比叡山延暦寺】㊤大津市坂本本町4220 ㊦077-578-0521 ㊨大人1,000円・団体(30名以上)大人800円 ㊩不要 ㊩2025年11月～ ㊪9:30～16:00(受付15:45まで)／冬季(12～2月)は9:30～16:00 ㊫JR湖西線「比叡山坂本」駅下車、バス・坂本ケーブルで約30分／京阪電車「坂本比叡山口」駅下車、バス・ケーブルで約25分

西教寺客殿模絵



比叡山延暦寺



自然歴史探訪

「打下城跡・大溝城跡」

林員清を城主とした打下城は、若狭と琵琶湖を結ぶ「勝野津」港が見下ろせる山中に築かれた。「信長公記」を紐解くと、元亀四年(1574)、織田信長はこの城を陣所と定め侵略を目的に高島郡に火を放ったと記されている。一方、大溝城は天正六年(1578)に織田信長の甥である織田信澄によって築城。その理由は、陸路と港路が交わる要所であることや、織田信長が琵琶湖の水運を重要視していたことなどがあげられる。また大溝城を築いたことで、高島郡の拠点は新庄から大溝に移った。

㊤高島市勝野 ㊦湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部
 ㊧090-4687-7589(阿部) ㊨2,500円 ㊩要予約 ㊩2025年11月21日
 ㊫JR近江高島駅



乱世の跡を今に伝える、17の観光スポット

湖東三山

「西明寺(甲良町)」「金剛輪寺(愛知郡愛荘町)」「百済寺(東近江市)」で構成され、紅葉の名刹として知られる湖東三山。三山とも天台宗寺院であり、戦国時代に織田信長の命によって焼き討ちに遭い、多くの方の支援を受け再興しました。

㊤東近江市八日市緑町10-5(東近江市役所内) ㊦湖東三山観光振興協議会事務局(東近江市観光物産課) ㊧0748-24-5662 ㊨西明寺:大人800円、金剛輪寺:大人800円、百済寺:大人600円 ㊩不要 ㊩通年 ㊪いずれも8:30～17:00 ㊫寺によって異なります。各寺院の詳細や周辺の観光情報は、公式HPから御確認ください。https://www.kotousanzan.jp/

西明寺(甲良町)



旧和中散本舗・大角氏庭園特別公開

東海道沿いにあり、徳川家康公の腹痛を治癒した薬、「和中散」で全国に知られるようになりました。また、「間の宿」として公家や大名の小休み本陣としても栄えました。

㊤栗東市六地藏402 ㊦(一社)栗東市観光協会 ㊧077-551-0126 ㊨大人(高校生以上)500円・小人(小・中学生)200円 ㊩特別公開時は不要 ㊩年2回／春5月・秋9月特別公開 ㊪10:00～16:00(最終受付15:30) ㊫非公開(小グループであれば可能:予約必要) ㊬JR手原駅より徒歩約20分・特別公開期間はこんぜめぐりちゃんバス運行



三雲城址の紅葉

室町時代後期、三雲典膳が築城したと伝えられる典型的な山城跡で、今も枡形の虎口の遺構がしっかりした形で残っています。城内の一角には八丈岩があり、眼下に野洲川と対岸の竜王方面の眺望、また秋には紅葉が楽しめます。

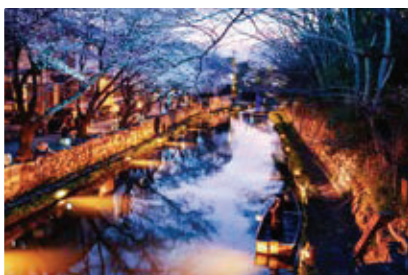
㊤湖南市吉永(三雲城址) ㊦一般社団法人湖南市観光協会 ㊧0748-71-2157 ㊨無料 ㊩不要 ㊩2025年11月中旬～12月上旬 ㊫JR草津線「三雲」下車、徒歩約45分



はち まん ぼり
八幡堀

天正13年(1585年)に豊田秀次(秀吉の甥)が八幡山に城を築いた際に運河として造られた八幡堀では、令和4年から夜間ライトアップを行っており、令和8年4月からは「新町浜」周辺のライトアップも開始します。

㊤近江八幡市宮内町周辺 ㊦近江八幡駅北口観光案内所 ☎0748-33-6061 ㊧無料 ㊨不要 ㊩通年 ㊪JR琵琶湖線「近江八幡駅」下車、バス約7分



左義長まつり

織田信長も好んで町衆と共に躍り出たとされる祭礼行事で、天下の奇祭とも呼ばれています。担ぎ棒を通した大松明に取り付けられた「ダンシ」は、その年の干支を題材に各奉納町が食材を使って作り上げます。

㊤近江八幡市宮内町257(日牟禮八幡宮) ㊦近江八幡駅北口観光案内所 ☎0748-33-6061 ㊧無料 ㊨不要 ㊩2026年3月 ㊪JR琵琶湖線「近江八幡駅」下車、バス約7分

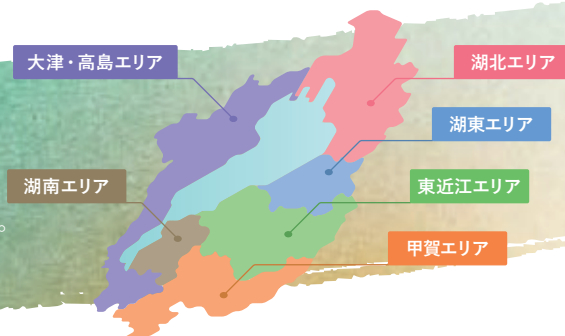
第24回近江中世城跡
「琵琶湖一周のろし駅伝」【星ヶ崎城址】

近江中世城跡保存団体連絡会が催す「琵琶湖一周のろし駅伝」。今年の打ち上げは、星ヶ崎城址からスタートします。スタート時刻の午前10:00に星ヶ崎城址からのろしを打ち上げます。(このイベントは走るイベントではありません)

㊤滋賀県蒲生郡竜王町鏡1231-2(道の駅 竜王かがみの里) ㊦竜王町観光協会 ☎0748-58-3715 ㊧無料 ㊨要予約 ㊩2025年11月23日(日・祝) ㊪9:00~17:00(観光協会) ㊫土日祝(観光協会) ㊬JR野洲駅より路線バスにて約10分 竜王町観光協会HPにも参加者募集情報をアップしています。URL:https://ryuoh.org/



滋賀の6エリアには、
戦国時代を肌で感じられる名所や史跡が多彩にあります。
その一つひとつを辿っていくにつれ、だんだんと現世から離れていく。
誰もが、そんな気分を味わうことができるでしょう。

第24回近江中世城跡
「琵琶湖一周のろし駅伝」【三雲城址】

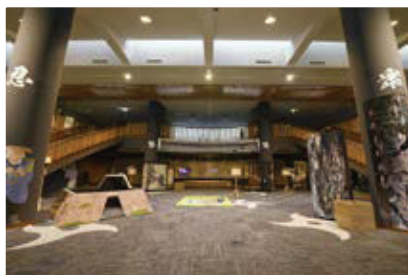
毎年、多くの歴史好きや観光客が参加する人気イベント。琵琶湖の周辺に点在する34の中世城を時計回りに巡っていきます。今年のゴールは、三雲城址。それぞれの城から打ち上げるのろしを眺めながら、戦国時代に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

㊤湖南市吉永(三雲城址) ㊦一般社団法人湖南市観光協会 ☎0748-71-2157 ㊧無料 ㊨不要 ㊩2025年11月23日(日・祝) ㊪JR草津線「三雲」下車、徒歩約45分

観光インフォメーションセンター
甲賀流リアル忍者館

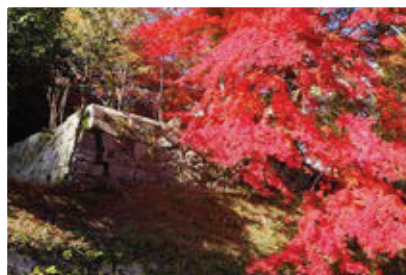
甲賀市の観光インフォメーションセンター「甲賀流リアル忍者館」。日本遺産にも認定されている甲賀忍者をテーマとした展示や体験コーナー、甲賀市の観光情報や甲賀のお土産も多数取り揃えています。

㊤甲賀市甲南町竜法師600(忍の里プララ内) ㊦総合観光インフォメーションセンター甲賀流リアル忍者館 ☎0748-70-2790 ㊧無料(一部体験等有料あり) ㊨不要 ㊩通年 ㊪10:00~16:00 ㊫月曜(祝日の場合は営業)・12月29日~1月3日※1~3月は施設工事のため休館(予定) ㊬JR甲南駅から徒歩約20分、またはコミタクで「忍の里プララ」下車

多羅尾代官陣屋跡
秋季・春季オープン

多羅尾は江戸時代に幕府直轄地の支配を行う代官を、世襲で勤めた多羅尾氏の本拠地。本能寺の変の直後に発生した徳川家康「神君伊賀越え」の道中を警護した功績から、徳川幕府成立後に4000石の領地を与えられ旗本となった。

㊤甲賀市信楽町多羅尾2455 ㊦多羅尾コミュニティセンター ☎0748-85-0001※月~金のみ ㊧無料 ㊨期間外見学希望の場合は、事前にお問合せ必要 ㊩秋季11月30日まで/春季4月1日~5月31日 ㊪不定 ㊬信楽高原鐵道「信楽駅」から車で約15分



石田三成花押入り 「御城印」販売

佐和山城本丸跡(頂上)に設置されている二次元コードを使ってアンケートに答えると、石田三成の花押入り「御城印」が彦根市観光案内所もしくは彦根市開国記念館で購入できます。

㊤佐和山城跡(彦根市古沢町)・彦根市観光案内所(JR彦根駅構内)・彦根市開国記念館(彦根城域内)
㊶彦根市観光交流課 ☎0749-30-6120 ㊷佐和山城>入山無料「佐和山城御城印」販売価格300円(税込) ㊸5名以上の団体が登山される場合には、佐和山を所有する清涼寺にて入山許可証の発行を受けてください ㊹通年 ㊺佐和山城は16:00までには下山するように心がけてください/彦根市観光案内所>9:00~17:00/彦根市開国記念館>8:30~17:00※最終入館・最終販売時間16:45 ㊻佐和山城跡登り口>JR琵琶湖線「彦根駅」から徒歩約25分/彦根市観光案内所>JR琵琶湖線「彦根駅」西口階段下りてすぐ/開国記念館>JR琵琶湖線「彦根駅」から徒歩約13分



彦根城博物館 常設展 “ほんもの”との出会い

譜代大名筆頭の井伊家に伝来した大名道具を中心に、7つのテーマに分けて紹介。今年度は、大坂冬の陣で使用されたと伝わる旗印や、戦国武將の書状などを展示します。
※定期的に展示替を行っています。

㊤彦根市金亀町1-1(彦根城博物館) ㊶彦根城博物館 ☎0749-22-6100 ㊷大人700円(420円)・小中学生350円(210円)※括弧内は展示替料金※彦根城とのセット券もあり ㊸不要 ㊹通年 ㊺8:30~17:00(入館16:30まで) ㊻12月25日~12月31日※その他の休館日は、当館ホームページをご覧ください ㊼JR琵琶湖線「彦根駅」から徒歩で約15分



参ろう♪

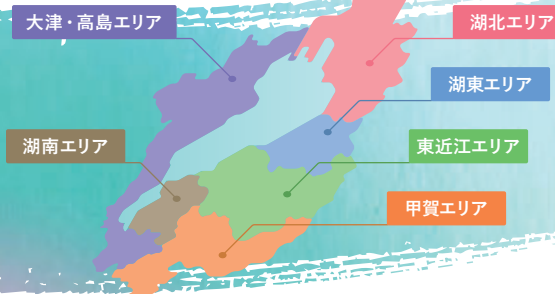
かなえま 叶絵馬すたんぷめぐり

絵馬の紐は願いごとによって12色に分けられています。自分の願いと同じ色の絵馬を買って、絵馬の裏に願いごとを書いてください。指定の場所を巡りながら、6個のすたんぷを重ねて捺し、完成した叶絵馬はお持ち帰りいただけます。そして、秀吉が母の長命を託した神様を祀る多賀大社へ参ろうぞ。

㊤犬上郡多賀町多賀389-1 ㊶一般社団法人 多賀観光協会 ☎0749-48-1553 ㊷500円 ㊸不要 ㊹2025年11月~2027年11月 ㊺10:00~14:00 ㊻8月13日~15日、12月29日~1月3日 ㊼多賀大社前駅



乱世の跡を今に伝える、 17の観光スポット



日本の歴史を変えた火縄銃

戦国時代における日本の軍事革命は、信長・秀吉・家康が火縄銃を用いることにより成し遂げられました。そんな火縄銃の生産地である長浜市国友町に佇む「国友鉄砲ミュージアム」では、火縄銃の作り方やいろいろな形式、歴史を知ることができます。

㊤長浜市国友町534 国友鉄砲ミュージアム ㊶国友鉄砲ミュージアム ☎0749-62-1250 ㊷大人350円・小中学生150円 ㊸不要 ㊹全期間 ㊺9:00~17:00(入館は16:30までに) ㊻毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は翌平日)・12月28日~1月3日 ㊼長浜駅より湖国バス約25分



大原観音寺 (伊富貴山観音護国寺)

石田三成と羽柴秀吉の出会いの地とされ、寺の小僧をしていた三成が、鷹狩りで立ち寄った秀吉に茶を献じてその才を見出された「三献の茶」の逸話があります。お茶の水を汲んだと伝わる「古井戸」も残されています。

㊤米原市朝日1342 ㊶米原駅観光案内所 ☎0749-51-9082 ㊷㊸㊹境内の散策は自由 ㊺JR東海道本線「近江長岡駅」からバス「観音寺」下車、徒歩約5分



鎌刃城跡

「境目の城」として京極氏と六角氏の攻防や織田信長と浅井長政の攻防の舞台となった戦国時代の山城跡。石垣、堀切、曲輪などが見事に残り、その遺跡の規模は湖北でも最大級。国の史跡に指定されています。

㊤米原市番場 ㊶米原駅観光案内所 ☎0749-51-9082 ㊷JR東海道本線/JR北陸本線「米原駅」からバス「番場」下車、城跡入り口まで徒歩約15分、城跡まで山道で徒歩約45分【注意】険しい場所もあるため登山の装備が必要です



シガリズム戦国体験 職人の技と魂で、長い時間をかけてつくり上げる日本刀。

工房で学ぶ！ 日本刀の材料「玉鋼」で小刀をつくる体験

刀鍛冶にしか扱うことを許されない「玉鋼」。日本刀と同じ最上質の材料を使った刀鍛冶体験です。人間国宝の技を受け継ぐ田中刀匠の直接指導で、全長約18cm～19.5cmの小刀をつくります。

【所要時間】約4時間

④田中貞豊鍛刀場(たなかさだとよ たんとうじょう)
滋賀県草津市矢橋町1968-2

料金・予約方法など詳細は専用サイトでご確認ください。
<https://www.biwako-visitors.jp/shigarhythm-activity/detail/?id=706443>



体験のイメージ

戦国ディスカバリーツアー

滋賀県北部(長浜市、米原市、高島市)周遊特別企画ツアー

同地域にゆかりのある

「戦国武将を支えた女性」にフォーカスして、
周遊特別企画ツアーを開催いたします。

【企画・実施】株式会社JTB滋賀支店 【受付締切日】各設定日の14日前※定員になり次第締め切らせていただきます。【最少催行人員】各ツアー20名
各ツアーの詳細は特設サイトをご確認ください <https://sengoku-discovery.biwako-visitors.jp/tour/>



ツアー
1

2025年11月15日(土)

お市の方のゆかり

信長の朽木越えと賤ヶ岳古戦場ツアー

1570年、兄・織田信長による朝倉攻めに際して、最初の夫である浅井長政が信長との同盟関係を破棄して挙兵したことから、窮地に追い込まれた信長が京へ逃げ延びた「朽木越え」の地のほか、1583年、信長の後継者の座を巡って、再婚相手の柴田勝家が羽柴秀吉(のちの豊臣秀吉)と争った「賤ヶ岳古戦場」をご案内します。



賤ヶ岳古戦場*



信長隠れ岩

ツアー
2

2025年11月29日(土)

浅井三姉妹のゆかり

小谷城戦国歴史資料館と小谷城ツアー

鉄壁強固を誇る日本五大山城の一つで、浅井長政とお市の方の娘たち「浅井三姉妹(茶々、初、江)」が育った城でもある小谷城。小谷城戦国歴史資料館で小谷城の概要を理解した上で、バスで山の中腹まで移動し、ガイドとともに約1時間小谷城跡を巡ります。



小谷城黒金御門*



小谷城戦国歴史資料館*

ツアー
3

2025年12月6日(土)

京極マリア・竜子のゆかり

上平寺御城下と徳源院ツアー

京極家が、戦国期に拠点として伊吹山の中腹に築いた上平寺城。麓ではその威厳を示す館と庭園の名残を、また御城下にもその風情を今も感じることができます。さらに、荘厳な佇まいを残す菩提寺・徳源院を訪ね、京極家とその姫たちゆかりの地に思いを馳せます。



伊吹神社階段

京極家菩提寺 徳源院



ツアー
4

2026年2月8日(日)

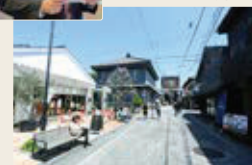
ねねのゆかり 長浜城下町を巡るツアー

豊臣秀吉が築城した長浜城。その城下町も秀吉が整備したものです。正室のねね、弟の秀長も城下町整備には関わっていた可能性があります。長浜の城下町は経済活動を重視した「近世城下町」のルーツと見られ、当時の町割り、区割りの残る貴重な遺産です。淡海歴史文化研究所の太田浩司所長のレクチャーを受けた後に、長浜城下町の中に秀吉・秀長の痕跡を辿ります。



淡海歴史文化研究所 所長 太田浩司氏

黒壁スクエア周辺*



★写真提供: 長浜観光フォトライブラリー



実施期間 2025年10月1日～2026年3月1日

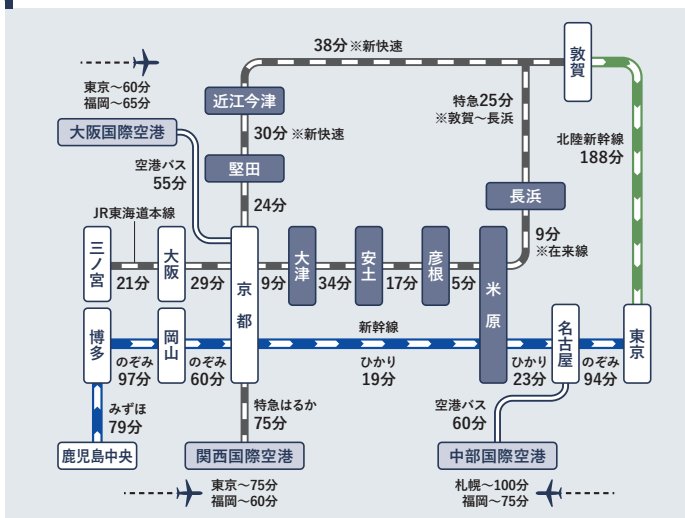
スマートフォンのGPS(位置情報)機能を使って実際に日本全国3,000の城をめぐる無料のスタンプラリーアプリ「ニッポン城めぐり」との連携企画。滋賀県北部の豊臣秀吉・秀長兄弟や彼らを取り巻く武将たちに関連する城郭をめぐり、スタンプをゲットしよう!決められた数を達成すると**限定異名「賤ヶ岳七本鎗」**などの限定デジタル特典がもらえます。

「ニッポン城めぐり」の詳細はこちら▶

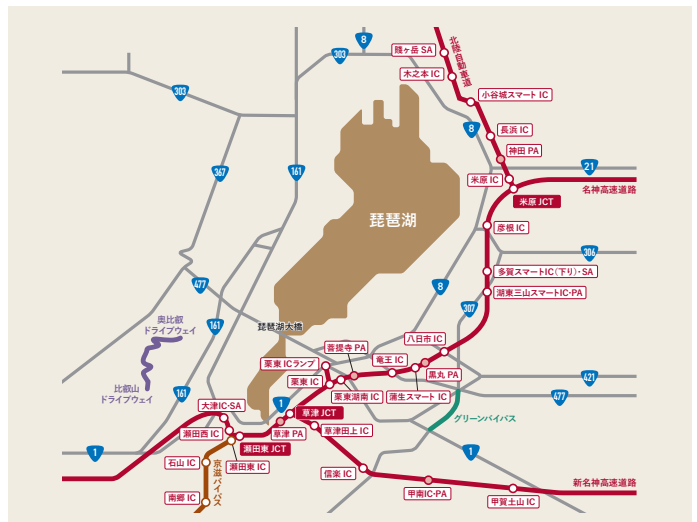
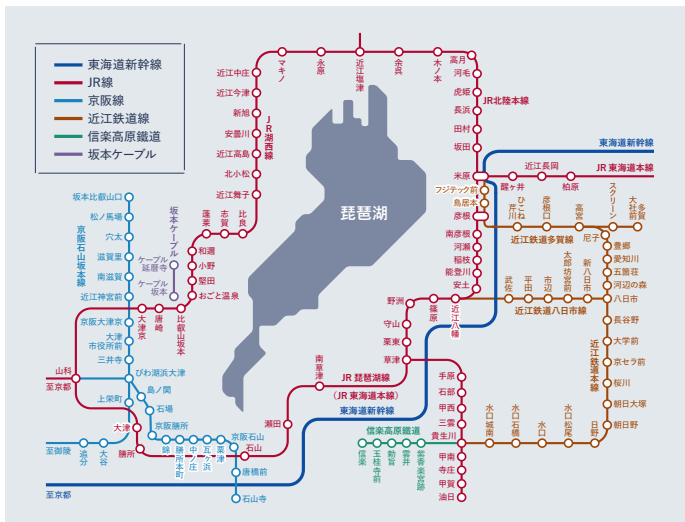
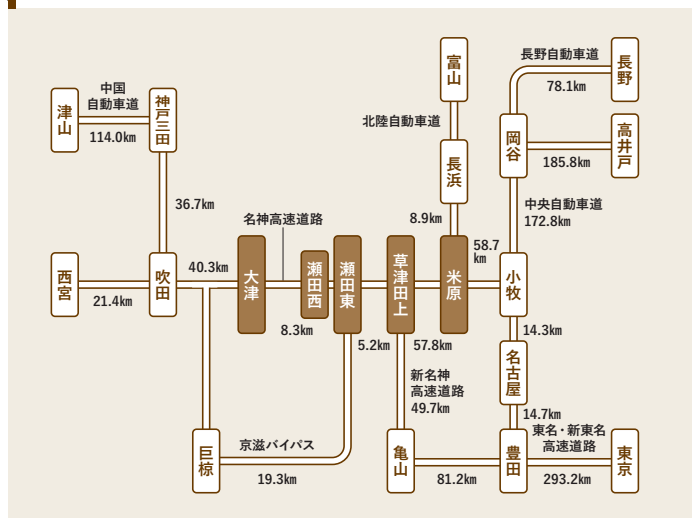


RAILWAY MAP

※所要時間は目安です



ROAD MAP



お問い合わせ一覧 お問い合わせは、下記へご連絡ください。

公益社団法人 びわこビジターズビューロー

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1「コラボしが21」6階

TEL 077-511-1530 FAX 077-526-4393 <https://www.biwako-visitors.jp/>

滋賀県商工観光労働部 観光振興局

〒520-8577 滋賀県大津市京町4丁目1-1

TEL 077-528-3743 FAX 077-528-4877

市町観光協会

※地域の観光に関してお問い合わせください。

観光ボランティアガイド

※ボランティアガイドに関してお問い合わせください。

滋賀県観光キャンペーン

戦国ディスカバリ

戦国ディスカバリ